

やまがた市 しゃきょう

しゃきょう

令和5年
4月号

Vol.
176

しゃきょう

社協は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきょう」と呼んでください。
社協はだれもが安心してくらせるまちづくりをすすめています。

薪をまとめる作業に
チャレンジ!!



保育園でペンキ塗りに
チャレンジ!!



割り箸の
袋詰めに
チャレンジ!!



チャレンジ!!の詳細は
6ページをご覧ください。

もくじ

- ・福祉教育について ②③
- ・地域の活動紹介 ④⑤
- ・ボランティアセンター伝言板、チャレンジ就労 ⑥
- ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金
ご協力ありがとうございました
お知らせ、寄附者紹介 ⑦
- ・暮らしの声、ちがうところはどこ?
プレゼントクイズ ⑧

山形市社協 LINE公式アカウント

友だち募集中
@280wvvda



うれしい情報を
LINEでお届け!



誰もが 安心して 暮らせる福祉のまち やまがた
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

〒990-0832
山形市城西町二丁目2番22号
TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

「ともに生きる力」を育む福祉教育 学びから自分たちのできる 福祉活動じゅくなげよう!!

山形市社協では、昭和56年から小中高校の児童・生徒を対象に、ボランティア活動の普及と社会福祉への理解や関心を広めていくため、毎年市内にある学校のうち、26校を指定し、福祉教育を実施しています。

出会いや関わりを通して、自分と違う立場の人と認め合い、人の気持ちに共感できる力や自

分の考えを表現する力、考えを共有し実行につなげていく力等の「ともに生きる力」をつけていきます。

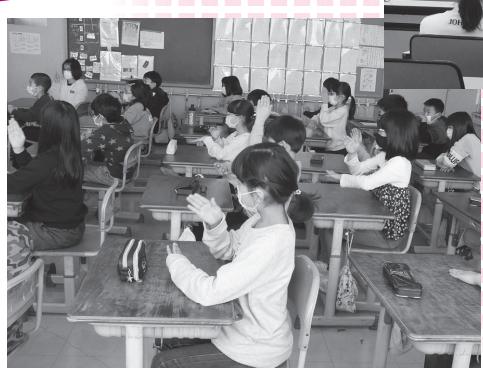
子どもたちが学びを通して変わることで、地域の大人も、ともに学び、変わることができる」と考えています。

福祉講話

福祉って何?



聞こえない世界を 体験してみよう



手話を覚えて
耳の聞こえない人と
交流したい。

高齢者疑似体験

地域のおじいちゃん、
おばあちゃんのために
できることは何だろう…?



触って時刻がわかる時計



アイマスクをつけて遊んでみよう。

年をとるってどういうこと??



疑似体験の用具をつけて
実際に散歩したり、
日常動作をやってみました。

児童生徒の声

日常のもどかしさを
体験しよう

障がい者や高齢者が困っている時に、「どうしたんですか?」など、やさしく声をかけて、自分も身近なことから活動に協力したいです。

障がいがあると不便はあるけれど、障がいがあってもなくても、困っていた時に助けることは、どちらも同じだという事に気づきました。

困っている人がいたら、お互いに声をかけ、助け合っていきたいです。

「みんな違ってみんないい」というお話を心に残りました。

知的障がい・発達障がいについて
疑似体験



「ちょっと」や「ちゃんと」を絵に書いてみよう。
えっ!? 難しい~

思いやりの イス取りゲーム

みんなが座れるようにするには
どうしたらいい?



とまどうこと、
あせらせられることなどの
感覚をゲームを通して
体験しました。

ブラインドレストラン

アイマスクをつけてお弁当や
給食を食べてみよう。
言葉によるコミュニケーションの
大切さに気づけます。



物品(福祉教材)貸し出し品目一覧

身体障がい者体験

- 車いす

聴覚障がい者体験

- イヤーマフ(ヘッドホン)

視力障がい者体験

- アイマスク • 白杖 • ゴーグル

高齢者体験

- 高齢者擬似体験セット
- ひじ用 supporter
- ひざ用 supporter
- 足首用おもり • 手首用おもり

1ヶ月前までに、電話・FAXでお問い合わせください。

●お問い合わせ●

山形市社会福祉協議会 ボランティアセンター
電話 023-645-9233 FAX 023-645-8015
<http://www.yamagatashishakyo.or.jp/>

福祉学習のお手伝いをします!

ボランティアセンターでは地域や学校、職場での福祉学習のお手伝いをしています。ボランティアや福祉に関する講座や研修会の開催、ボランティアや福祉についての学習など幅広い要望にお応えしています。福祉教材の貸出・各種資料の提供(要申込)
講師や地域福祉活動の紹介など

目の見えない世界を 体験してみよう

普段意識しないにおいや音、
感触を感じてみよう。
どんな工夫があると生活しやすくなるかな?



自分の名前を点字で打ちました。

地域の中に見つけた

東沢
地区

特技を活かしキラッと輝く一人

バルーンアーティストの得意な遠藤和男さんは、折り紙の得意な阿部治夫さんと一緒に地域のサロンなどで参加者に笑顔を届けています。

二人は地区内の活動にとどまらず、市内の保育園、お祭りやイベントにも出かけています。その他にも、遠藤さんは干し柿づくりの名人で、季節になるとサロンの参加者に教えてくれます。阿部さんは東沢小学校で、絵本や紙芝居などの読み聞かせボランティアもしています。



左：阿部さん・右：遠藤さん

千歳
地区

先代の想いを受け継いで… 渡辺部屋オープン

先代が残してくれた農作業小屋を、当時の梁などを残しつつ改築した「渡辺部屋」。ひときわ大きな看板が目に飛び込みます。福祉協力員として活動している渡辺みさ子さんは、地域の方とつながる場になればいいと、「ここで日曜マルシェやバザーを開催」。

ご夫婦で作った農作物、地域の障がい者施設で作成した商品などを販売し、売上金は施設へ、寄附されています。お散歩で通りかかったご近所の方が立ち寄つておしゃべりしたり、畠の隣のアパートに住む若夫婦が、農作業を手伝わせてほしいと声をかけてくれたり、渡辺さんの笑顔に引き寄せられるように、地域のつながりが広がっていきます。

さらに、地域にある障がい者施設との共同活動や、子どもたちが放課後立ち寄れる場へしたいと新たな活動も模索中です。



誰もが気軽に利用できる交流の場① 「あいあい広場」

「地域のみなさんの役に立ちたい」という思いから、東青田にある山形恵みキリスト協会を会場に、高齢者向けの体操の場を始めた吉持尽さん。誰もが気軽に集うことができる地域の憩いの場となるよう、日々ご尽力されております。

現在はいきいき百歳体操を中心に取り組んでおり、体操の前後には近況報告等おしゃべりに花が咲きます。

今後は世代を超えた繋がりを持てる場として活動の幅を広げていく予定です。皆様ぜひお気軽に立ち寄りください。

■ 体操 毎週木曜日 午前10時～11時

※この活動は「介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスB」として山形市に登録されています。



開放された教会でのびのび体操



代表の吉持さん

誰もが気軽に利用できる交流の場② 「おちやっこサロン みんなのいい場所」

令和2年に、こひつじキリスト教会成沢チャペルでスタートしたこの場所は、子ども連れのお母さんや90代のおばあちゃんなど、様々な年代の方が集まり、多世代交流の場としてにぎわっています。

また、代表こだわりのコーヒーを飲みながらおしゃべりしたり、季節の歌を歌つたりと楽しいひと時を過ごしています。

今後は「住民

主体の通りの場」として、いきいき百歳体操

を中心とした健康づくり・仲間づくりも計画中です。

毎週金曜日、

午前10時～12時

半の間ならいつでも出入りができます。

地区や年齢に

関わらずどなたでもお気軽にご利用ください。



代表の千葉顯一さん



素敵なおこの看板が目印です！

ボランティアセンター 伝言板

お問合せ・申込みはこちら

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015
メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp

全9回講座	午前9時30分～午前11時30分
7/26(水)	7/19(水)
7/12(水)	7/5(水)
車いす体験	傾聴とは(実践編)
知的・発達障がい疑似体験	視覚・聴覚障がい疑似体験

締め切り 5月12日(金)
午後5時まで

開催期間

第37回 ボランティアスクール～傾聴講座～
傾聴力を高めコミュニケーションの楽しみ方を身につけてボランティア活動に参加してみませんか。

会場

山形市総合福祉センター 3階
（山形市城西町二丁目2-22）

対象者・定員

ボランティア活動に関心のある方で、
全日程参加可能な方。20名（抽選）

株式会社キクノ 菊野社長からのコメント

この取り組みによって企業が福祉に協働できることは何かを考える機会となりました。これからもこの取り組みが継続できるように、そして理解と協力の輪が広がっていくことを願い協力していきたいと考えています。

山形市手話ボランティア養成講座

聴覚障がいやその方々の生活及び福祉制度等を理解し、日常会話ができるまでの技術習得を目指します。

開催期間

令和5年5月17日(水)～

令和6年2月14日(水)

毎週水曜日 午後7時～午後9時

全40講座（祝日・お盆・年末年始を除く）

会場

山形市総合福祉センター 3階
会議研修室1（山形市城西町二丁目2-22）

対象者・定員

山形市在住で、初めて手話を学ぶ方。
20名（抽選）

内容

- ・伝え合ってみましょう
 - ・自己紹介をしましょう
 - ・話してみましょう
- 締め切り 4月28日(金)
午後5時まで

8割以上出席した方に、修了証をお渡しします。修了証を授与された方は、山形市手話奉仕員として登録が可能です。

山形市社会福祉協議会は、「働く」と「自立がない」「人との関りが新しい」方が、社会参加の一歩として参加できる「チャレンジ就労」という活動に取り組んでいます。

今年度は、新づくりやペンキ塗り、割り箸の袋詰め等、21回の活動へ、延べ65名の方に参加いただき、「久しぶりに人と一緒に活動できて楽しかった」「誰かが使ってくれるとと思うと頑張れた」「最後までやり通せてよかったです」との感想が聞かれています。自分に合う活動には、繰り返し参加してくれる方もおり、外に出るきっかけにもなっているようです。地域で誰もがいきいきと活動できる場所があることは、とてもありがたいことです。様々な活動を提供くださいました福祉施設や企業のみなさんのご理解とご協力に、深く感謝申し上げます。

社会参加の第一歩

「チャレンジ就労」

～地域で誰もがいきいきと活動できる場所～

協力施設、企業のみなさん

（敬称略・順不同）

- ・社会福祉法人愛泉会 エコファームもとさわ
- ・社会福祉法人やまがた市民福祉会 あかしや共生苑
- ・認定こども園つくる保育園
- ・パッケージプラザ株式会社キクノ

赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました

■共同募金運動募資金額 最終報告

募金総額	42,493,682円
赤い羽根共同募金	33,844,755円
歳末たすけあい募金	8,648,927円

ボランティア活動保険に加入しましょう

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。保険料は年額350円から加入できます。

補償期間（保険期間）

令和5年4月1日午前0時から令和6年3月31日午後12時までとなります。

ケガの補償

清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。



賠償責任の補償

家事援助ボランティア活動で花清掃中、誤つて花びんを落としてこわした。



「やすらぎの里農園」利用者募集

社会福祉法人妙光福祉会やすらぎの里金井（柳生弘充施設長）では、地域貢献のひとつとして、山形市内にお住いの方々に施設内農園を開放しています。農作業を通じて皆さまの健康増進のためにご利用ください。



おいしい野菜つくります

利用期間	令和5年5月1日（月）～令和5年12月31日（日）
対象	農園
区画面積	約10坪（20区画）
利用料	無料（年1回耕します）
申込方法	ハガキに①氏名、②住所、③電話番号、 ④農園利用をご記入の上、左記郵送先まで ご郵送下さい。
受付期間	令和5年4月3日（月）～7日（金）
郵送先	山形市内表東1番地 ケアタウンやすらぎの里金井 TEL 023-681-5711（柳生）

お問い合わせ

受付期間

郵送先

TEL 023-681-5711
ケアタウンやすらぎの里金井
〒990-0878
山形市内表東1番地

（柳生）

やさしいきもちを ありがとう寄附者紹介

みなさまのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄附につきまして、令和4年12月1日から令和5年1月31日までの分を掲載いたします。
(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

株主の皆さま

(京)眞如苑

東日本電信電話(株)

山形支店

(有)ハーバーコーポレーション

生活協同組合共立社

組合員

・亞興屋 山形駅前

・久保田一丁目町内会

・久保田淳子

・めん感+GOMAZO

・佐藤恒太郎

・大豆田理加

・山形市善意銀行

・高橋工ヨ子

・二戸淳子

・現金預託

・佐藤恒太郎

・大豆田理加

・若草スポーツクラブ

・高橋工ヨ子

・二戸淳子

・物資・労力

・久保田淳子

・久保田淳子

・上山店

・久保田淳子

・久保田淳子

・株二ラク吉原店

・久保田淳子

・久保田淳子

・明治ホールディングス㈱

・久保田淳子

・久保田淳子

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

ご協力下さる方へ

恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。
必要な手続きをお伝えします。

FAX 023-645-9230

● 令和5年1回の表紙にあった大郷小学校の『ほつとねりぬ』。子どもたちの生き生きとした笑顔は、誰かに居場所をつくるてもうつてらいとうより、自分たちで!!というのがうかがえます。福祉とはふだんのくらしのしあわせ。改めて福祉を考えると、特別な何かではなく、ひとりひとりが感じられるなんしあわせの形であることになんだなあと思いました。(50代)

● 地域の中でみんなつながり、協力しながら生活していくことがとても大切ですね。(60代)

● 地域の協力的な活動を読むと心が温かくなります。(30代)

● 人は一人では生きていけないので、つながりって大切ですよね。優しい心でみんなが助けあう世界になつてほしいです。(50代)

● 除雪ボランティア活動の中学生や高校生大変だと思いますが、地域のために助かります。感謝申し上げます。(50代)

たくさんの感想をいただきました!
その一部をご紹ひします!

しゃきょうだより
市民の皆様から
いただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

4月



ちがうところはどこ?

上と下の絵で10コのちがうところをさがしてね!



社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。
この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、
山形市社協から福祉情報を届けています。
次回は7月号です。

クイズに答えて Present
プレゼント!

山形市総合福祉センター
「かすみが温泉」
利用券(4名分)
抽選で20名様

クイズ: 本文中の を集めてならび
かえるとできあがる言葉は?
○○○○○

● 応募方法 / クイズの答えと必要事項を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先 / 〒990-0832 山形市城西町二丁目2-22
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会あて



応募フォームは
こちらから↑

●メールアドレス
vora@yamagatashishakyo.or.jp

●締切 / 令和5年4月30日(日)(当日消印有効)

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名
- ④年齢 ⑤電話番号
- ⑥「しゃきょうだより」の感想

1月号(Vol.175)クイズの答え『つながり』
【p.2】 【p.6】 【p.7】 【p.5】



ちがうところはどこ?
1月号(vol.175)答え

- ①男性の着物の色
- ②女性の髪飾りの数
- ③鏡餅の色
- ④ネコのしっぽ
- ⑤男性の被り物

